

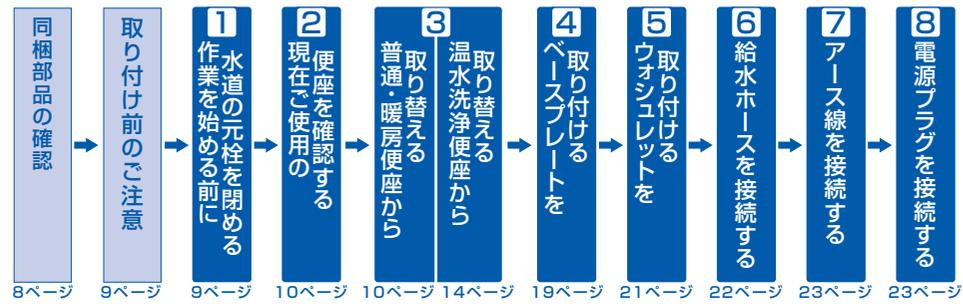
取り付けかた

お取り付けの前には必ずこの項をよくお読みいただき、手順に従って、正しく取り付けてください。
商品については、TOTO(株)お客様相談室TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010にお問い合わせください。

※安全上の警告・注意及び使用上のご注意(㉔2～5ページ)を必ずお守りください。

取り付け手順

● 次の手順に従って、正しく取り付けてください。



使用する主なもの



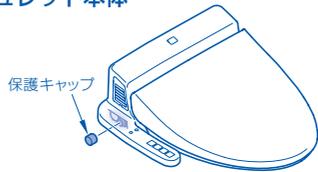
次の工具があれば便利です。

- ⊖ドライバー
- パイプカッター
(内ねじタイプの止水栓の場合、既設の給水管を切断するときに使用します。)

同梱部品

● 次の部品があるかどうか確認してください。
※ウォシュレット本体や給水ホースに付いている保護キャップは取付直前にはずしてください。(ゴミなどの侵入を防止します。)

ウォシュレット本体

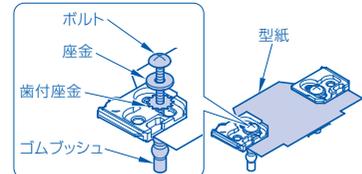


① 給水ホース 長さ:約1m



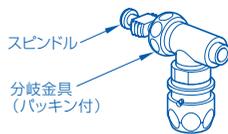
② ベースプレート

※分解せずにこのままで便器に取り付けてください。



③ 分岐金具(スピンドル付)

※スピンドルは分岐金具にセットされています。



④ 分岐継手

※内ねじタイプの止水栓のときのみ使用します。



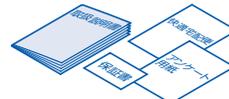
⑤ 便座はずし工具



⑥ 専用スパナ



⑦ 取扱説明書、快適宅配便、アンケート用紙、保証書



取り付け前のご注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。
※旧型のベースプレートではウォシュレットの取り付けができません。

- 製品への通電及び通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
- 便器に取り付ける前に、本体にベースプレートをセットして通電しないでください。
温水タンクが空の状態ではヒータが入るため故障の原因になります。
- 電源は交流100V(50/60Hz)、定格消費電力は41.4Wです。必ずこの電力に適した配線をしてください。
(ウォシュレット専用の配線をおすすめします。)
- 電源コードの長さは約1mです。コンセントの位置はウォシュレットが着脱できる余裕を設けてください。
- 給水圧力は0.05MPa(流動圧)～0.75MPa(静水圧)です。この圧力範囲でご使用ください。
- 給水温度は0～35℃です。この温度範囲でご使用ください。
- 給水ホースの長さは約1mです。給水取り出し位置は、ウォシュレットが着脱できる余裕を設けてください。
もし給水ホースの長さが足りない場合は、22ページ「⑥給水ホースを接続する」の㉔項に長い給水ホースを記載していますので適切な長さのホースを選んでください。
お求めはTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターTEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。
- 温水洗浄便座(TOTO品)からの取り替えの場合、別売品のロータンク接続用フレキホースをご購入ください。
16ページ「ロータンク接続用フレキホース(別売品)を取り付ける」に一覧表を記載していますので、適切な長さのフレキホースを選んでください。
お求めはTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターTEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。
内ねじタイプの止水栓の場合、既設の給水管を切断して使用できますが、ロータンク接続用フレキホースを取り付けることもできますので、必要な場合はご購入ください。
- フラッシュバルブ式便器への取り付けは、専門業者による取り付けが必要です。

① 作業を始める前に水道の元栓を閉める

元栓を閉めるときは、ガス給湯機や洗濯機などの使用を止めてください。

水道メーターと一体になった元栓の場合	埋込み式の元栓の場合	マンションなどの場合
メーターボックスの止水栓を閉める	止水栓キーなどで閉める	玄関入口横の扉の中などにあります。

元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

② 現在ご使用の便座を確認する

普通便座・暖房便座（ウォームレット）の場合



引き続き

③ 普通・暖房便座から取り替える

にお進みください。

温水洗浄便座（ウォッシュレット）の場合



③ 温水洗浄便座から取り替える

にお進みください。

▶ 14ページ

③ 普通・暖房便座から取り替える

① 普通・暖房便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

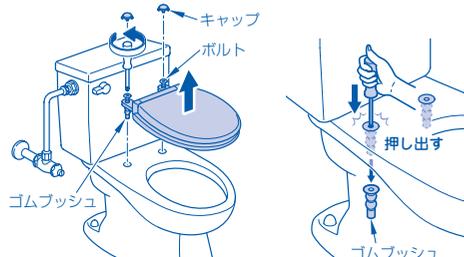
ボルトナットで便座が取り付けられている場合

※金属ナットがさびてゆるまいたときは、市販のスプレー剤をご使用ください。



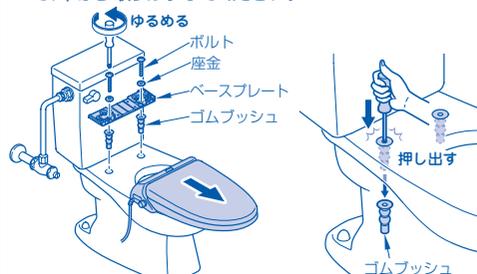
ゴムブッシュで便座が取り付けられている場合

①キャップをはずす
②ボルトを⊕ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす
※ゴムブッシュがはずしにくいときは、便座やボルトを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。



ベースプレートで便座が取り付けられている場合

①本体を取りはずす
②ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす
※ゴムブッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。

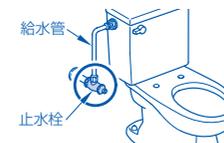


ワンピース便器に便座が取り付けられている場合

①止水栓を閉める
②タンクふたをはずす
③タンク内のナットをゆるめて便座を取りはずす



② 現在ご使用の止水栓タイプを確認する



一般的な止水栓		内ねじタイプの止水栓		寒冷地の場合
【アングル形】	【ストレート形】	【アングル形】	【ストレート形】	
<p>外径13mmの給水管 止水栓</p>		<p>外径13mmの給水管 止水栓 本体の内側にねじが切つてあるタイプ</p>		<p>専門業者による取り付けが必要です。 お近くの販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 にご依頼ください。</p>
<p>引き続き ③ 一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける にお進みください。</p>		<p>引き続き ④ 内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける にお進みください。</p>		

▶ 12ページ

③ 一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑨の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

① 既設止水栓の部品を取りはずす

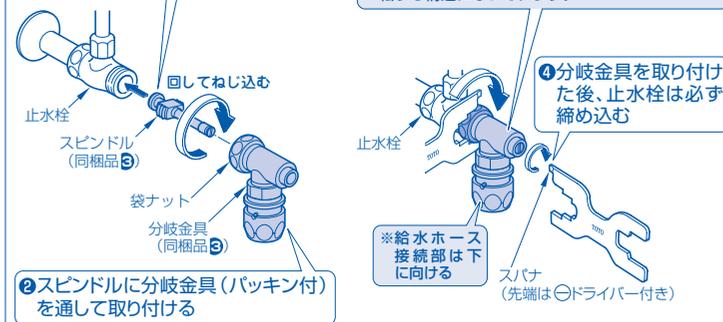
①ロータンの水を流す
(給水管内の圧抜きです。)
●ロータンクに給水されないことを確認してください。



② 分岐金具 (同梱品⑨) を止水栓に取り付ける

①スピンドルを分岐金具から引っ張ってはずし、止水栓の奥までねじ込む

③分岐金具の袋ナットを止水栓に締め付ける
※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。



②スピンドルに分岐金具 (パッキン付) を通して取り付ける



▶ 19ページ **④ ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

取り付けかた

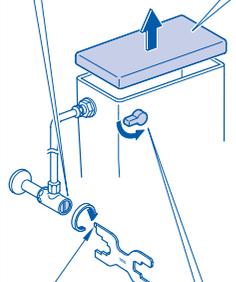
④内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用し、取りはずし・取り付けを行ってください。
※トイレの止水栓を閉めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。

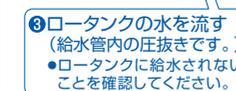
①ロータンクの水を抜く

①止水栓をいっぱい
に締める

②ロータンクふたをはずす
●手洗い付きの場合は接続
ホースをはずしてください。



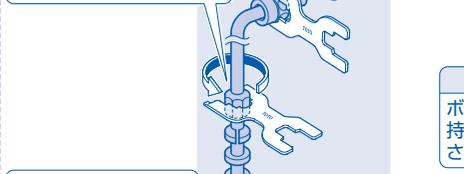
③ロータンクの水を流す
(給水管内の圧抜きです。)
●ロータンクに給水されない
ことを確認してください。



②給水管を取りはずす

注意
消音プッシュがある場合は取り
付けたままにしてください。

①上下のナットをゆるめる



②給水管を取りはずす



ボールタップ本体

注意

ボールタップ本体をしっかり
持ってナットをゆるめてくだ
さい。

※転居などのため保管を
おすすめします。

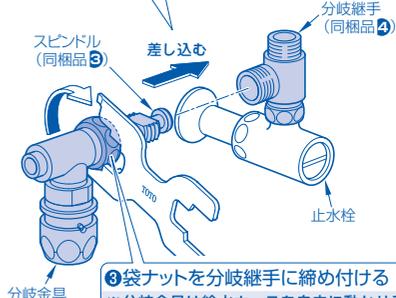
※配管内の残水を洗面器
などで受ける

③分岐継手(同梱品④)を止水栓に取り付ける

①分岐継手の袋ナットを
止水栓に締め付ける

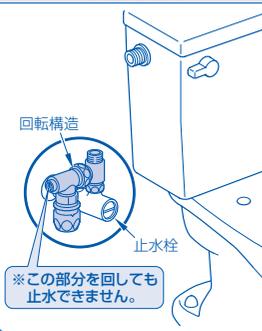


②スピンドルごと分岐金具を分岐
継手に差し込む
※内ねじタイプの場合、スピンドルは回転
しますが、止水機能はありません。



③袋ナットを分岐継手に締め付ける
※分岐金具は給水ホースを自由に動かせる
ように回転する構造になっています。

取付完成図



回転構造

止水栓

※この部分を回しても
止水できません。

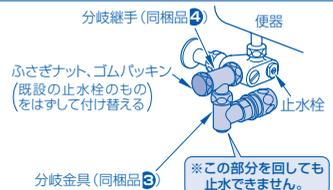
ワンピース便器の場合の取付完成図

【取付手順】

- ①止水栓を閉める
- ②ふさぎナット、ゴムパッキンをはずす(既設品)
- ③パッキンをセットして分岐継手を取り付ける
- ④分岐金具(スピンドル付)を分岐継手に取り付ける
- ⑤②のふさぎナット、ゴムパッキンを分岐継手に取り付ける

【確認】

- ⑥接続部から水漏れがないか確認する

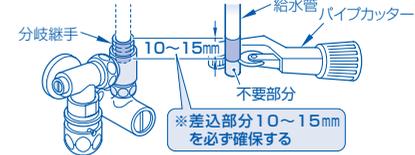


ふさぎナット、ゴムパッキン
(既設の止水栓のもの)
をはずして付け替える

※この部分を回しても
止水できません。

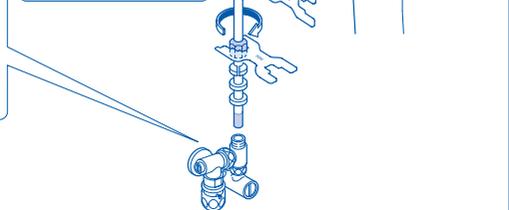
④取りはずした給水管を切断して取り付ける

①給水管を切断する



- 給水管の切断はパイプカッターを使用してください。
- 切断後は切粉を取り除いてください。

②給水管を取り付ける



既設の給水管を使用せずに、ロータンク接続用フレキホース(別売品)を取り付けることもできます。

※下図のA寸法に合ったフレキホースを右表
より選んでご購入ください。



※A寸法が150~200mmの
場合は、450mmのフレキ
ホースをループさせてご使
用ください。

ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧表

A寸法 (mm)	フレキホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~300	350	TCA61N	¥1,600 (税込¥1,680)
300~400	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)

●品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

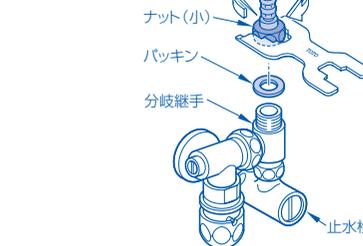
※フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。
(両端のナットの形状が違います。)

ゴムパッキン
(消音プッシュがある場合は不要)

①ロータンク(ボールタップ)側
のナット(大)を締め付ける

ロータンク接続用フレキホース

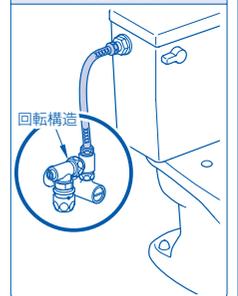
②分岐継手側のナット
(小)を締め付ける



注意

- ボールタップ本体をしっかり持って
ナット(大)を確実に締め付けてくだ
さい。
- ボールタップ本体が傾いて取り付
けられると止水不良の原因になり
ます。

取付完成図



19ページ ④ベースプレートを取り付ける にお進みください。

取り付けかた

③ 温水洗浄便座から取り替える

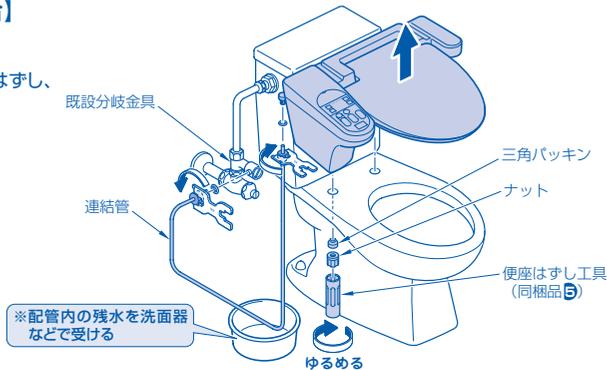
① 温水洗浄便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

TOTOウォシュレット (代表例を示す)

【ボルトナットで取り付けしている場合】

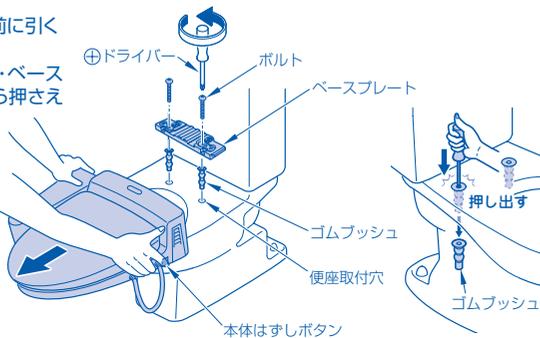
- ① 電源プラグをコンセントから引き抜く
- ② 連結管のナットをゆるめ、取りはずす
- ③ 便座はずし工具 (同梱品⑤) でナットをはずし、ウォシュレットを取りはずす



【ベースプレートで取り付けしている場合】

- ① 右側の本体ははずしボタンを押したまま本体を手前に引く
- ② ベースプレートのボルトをゆるめてはずす

※ゴムプッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下からはずしてください。



注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。

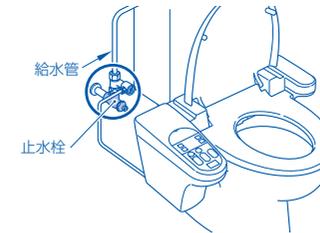
※既設 (旧型) のベースプレートではウォシュレットが作動しません。(新型のベースプレートは本体着脱検出用のスイッチを内蔵しています。)

TOTOウォシュレット以外 (代表例を示す)

- ① 電源プラグをコンセントから引き抜く
- ② 給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす
- ③ モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす



② 現在ご使用の止水栓タイプを確認する



一般的な止水栓	内ねじタイプの止水栓
<p>【TOTO品】</p> <p>既設給水管 既設分岐金具</p> <p>【他社品】</p> <p>既設給水管 (そのまま使用できます。) 既設分岐金具</p> <p>※このタイプの止水栓及び分岐金具の場合、既設給水管は取りはずさずそのまま使用できます。</p>	<p>【他社品】</p> <p>既設給水管 既設分岐金具</p> <p>※製品の違いやメーカーの違いによって、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。</p>
<p>引き続き</p> <p>③ 一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける</p>	<p>④ 内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける</p>

※製品の違いやメーカーの違いによって、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。

※製品の違いやメーカーの違いによって、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。

③ 一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑩の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

① ロータンクの水を抜く

- ① 止水栓をいっぱいにする
- ② ロータンクふたをはずす
●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。
- ③ ロータンクの水を流す (給水管内の圧抜きです。)
●ロータンクに給水されないことを確認してください。

② 既設分岐金具と給水管を取りはずす

※給水管と止水栓の間に分岐金具が接続されていない場合 (上図【他社品】)、給水管ははずさずそのままご使用ください。

注意

ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

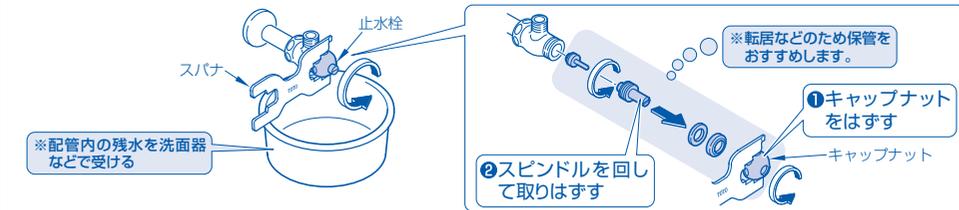
- ① 上下のナットをゆるめる
※転居などのため保管をおすすめします。
- ② 給水管を取りはずす
- ③ 既設分岐金具を取りはずす

※配管内の残水を洗面器などで受ける

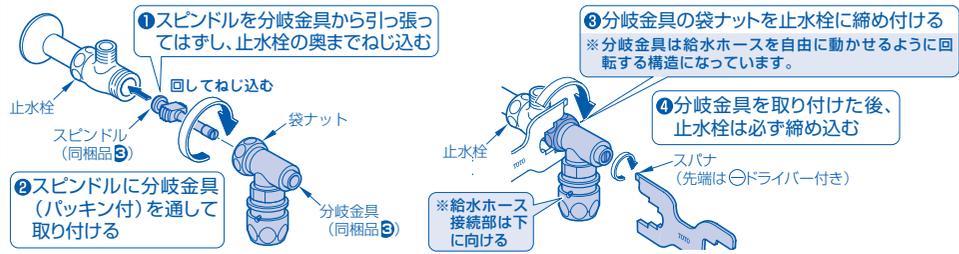
取り付けかた

④ 17ページ

③ 既設止水栓の部品を取りはずす



④ 分岐金具 (同梱品⑤) を止水栓に取り付ける



⑤ ロータンク接続用フレキホース (別売品) を取り付ける

※下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。

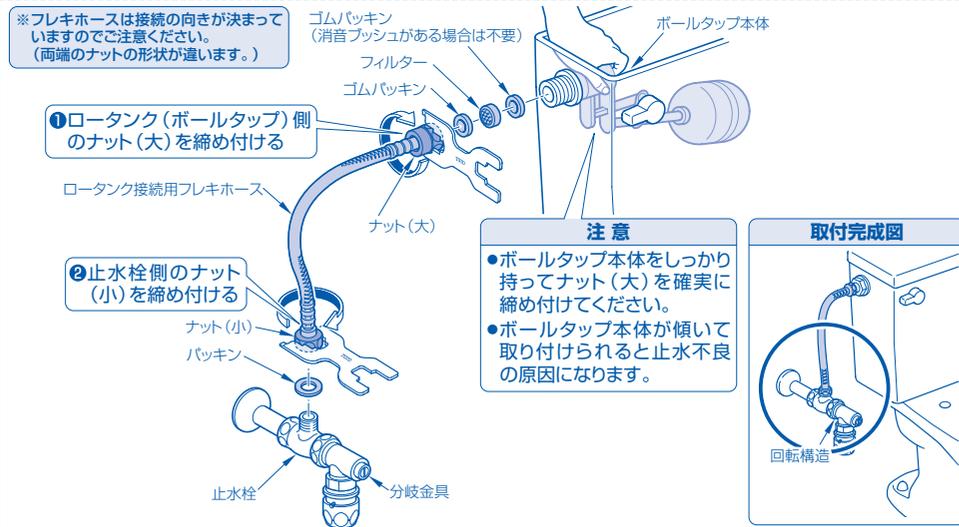
ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧表

A寸法 (mm)	フレキホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~300	350	TCA61N	¥1,600 (税込¥1,680)
300~400	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)

●品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

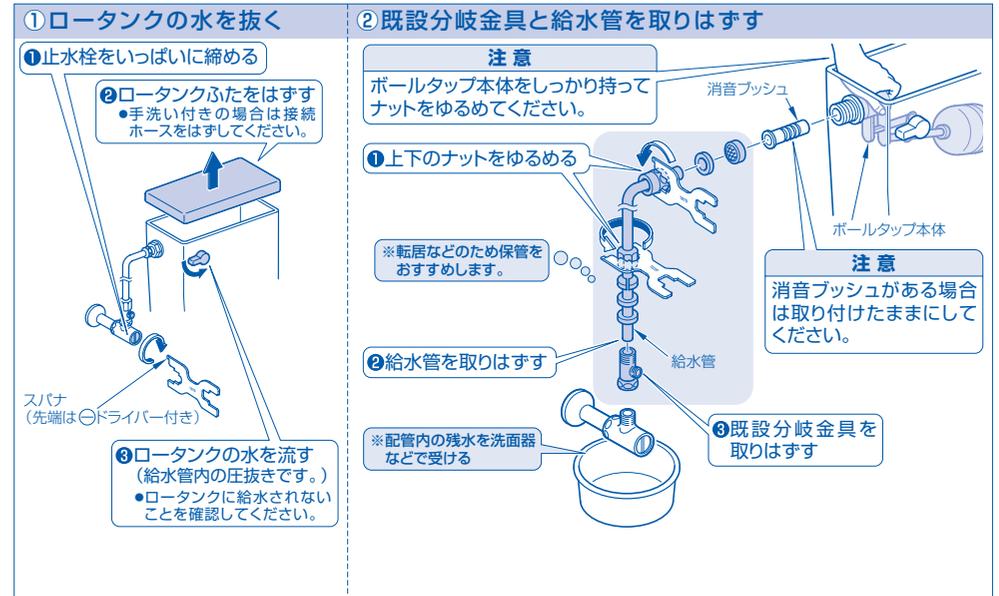


※フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。(両端のナットの形状が違います。)

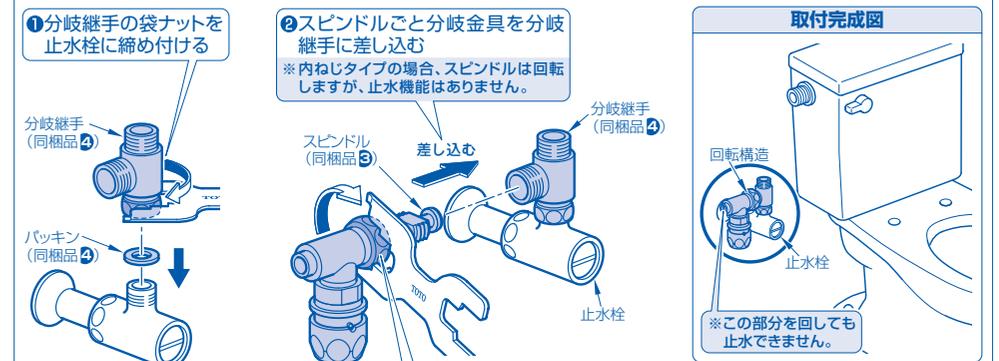


④ 内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品③の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。
※トイレの止水栓を閉めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。



③ 分岐継手 (同梱品④) を止水栓に取り付ける



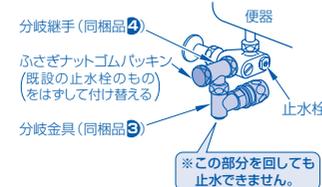
ワンピース便器の場合の取付完成図

【取付手順】

- 1 止水栓を閉める
- 2 ふさぎナット、ゴムパッキンをはずす (既設品)
- 3 パッキンをセットして分岐継手を取り付ける
- 4 分岐金具 (スピンドル付) を分岐継手に取り付ける
- 5 ②のふさぎナット、ゴムパッキンを分岐継手に取り付ける

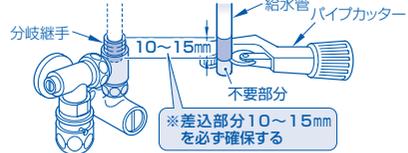
【確認】

- 6 接続部から水漏れがないか確認する



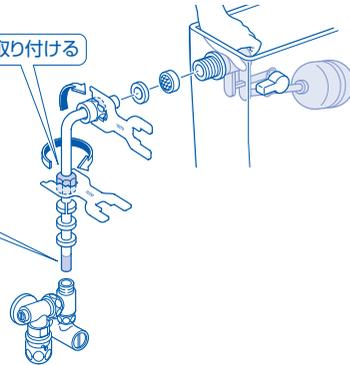
④取りはずした給水管を切断して取り付ける

①給水管を切断する



- 給水管の切断はパイプカッターを使用してください。
- 切断後は切粉を取り除いてください。

②給水管を取り付ける



既設の給水管を使用せずに、ロータンク接続用フレキホース（別売品）を取り付けることもできます。

※下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。

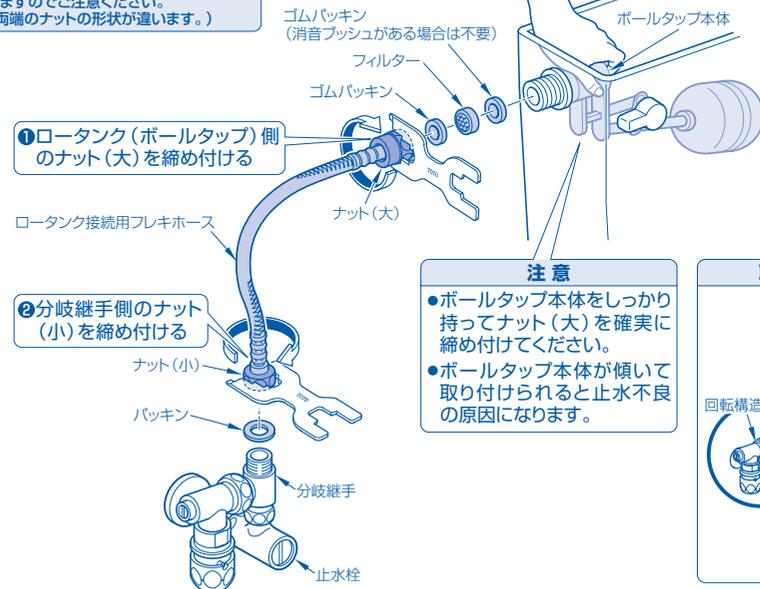


※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。

A寸法 (mm)	フレキホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~300	350	TCA61N	¥1,600 (税込¥1,680)
300~400	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)

●品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※フレキホースには接続の向きが決まっていますのでご注意ください。（両端のナットの形状が違います。）



- 注意**
- ボールタップ本体をしっかり持ってナット（大）を確実に締め付けてください。
 - ボールタップ本体が傾いて取り付けられると止水不良の原因になります。



☞19ページ **④ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

4 ベースプレートを取り付ける

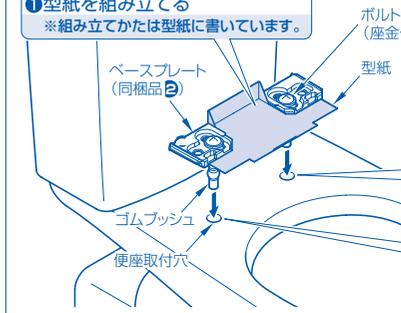
①取付準備

①ベースプレート（同梱品②）をセットする

ベースプレートに付いている型紙はウォシュレットの取付位置を決めるためのものです。この型紙を用いて正しくセットしてください。

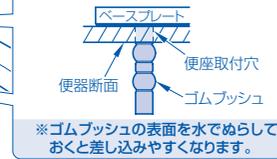
①型紙を組み立てる

※組み立てかたは型紙に書いています。



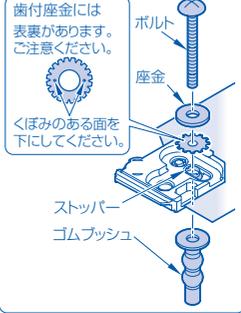
注意
ベースプレートを分解しないでください。万一分解された場合は右図の順番で組み付けを行ってください。

②ゴムプッシュを便座取付穴に押し込む（左右2カ所）

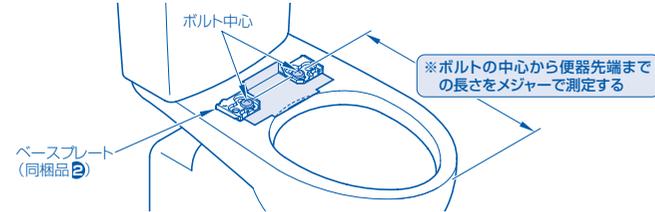


※ゴムプッシュの表面を水でぬらしておくとし込みやすくなります。

ベースプレート組付方法



②便器のサイズを調べる



約47cm:大型サイズの便器です。

約44cm:標準サイズの便器です。

引き続き
②大型サイズ便器の場合の
ベースプレート位置
にお進みください。

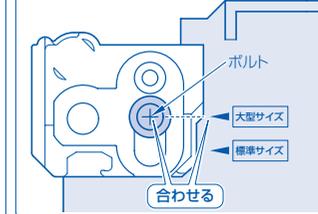
③標準サイズ便器の場合の
ベースプレート位置
にお進みください。

☞20ページ

②大型サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める

①ボルトの中心と型紙の大型サイズの位置を合わせる



ウォシュレットの背面に相当します。

※ここにすき間があいても問題ありません。

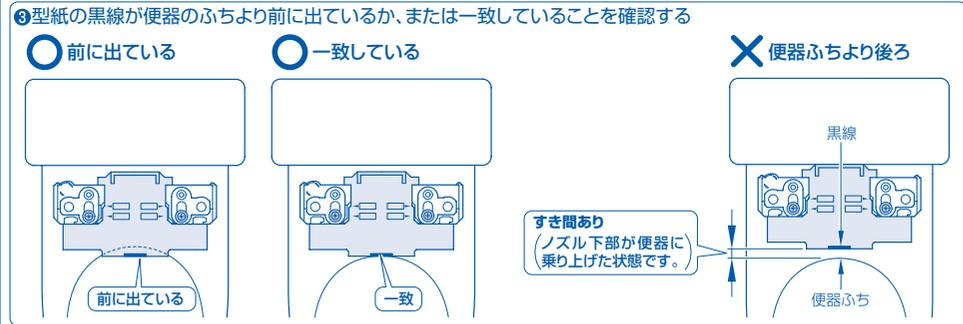
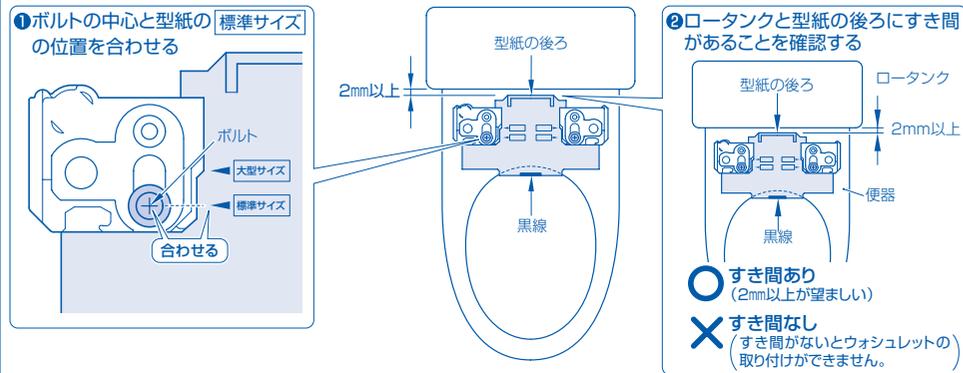
黒線ノズル下部の位置に相当します。

☞20ページ **④ベースプレートを固定する** にお進みください。

取り付けかた

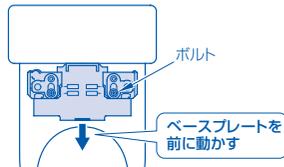
③ 標準サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める



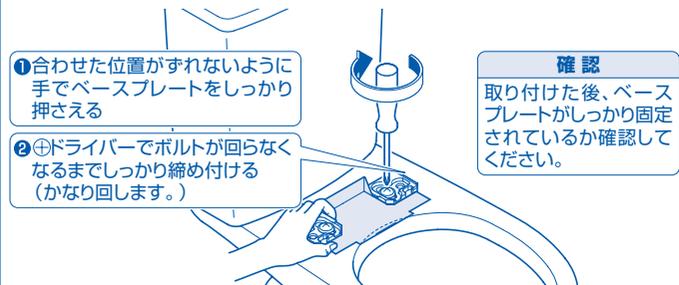
②③の条件が✕の場合

片方でも✕の場合は右図のようにベースプレートを動かして②、③の条件が両方○になるようにしてください。



④ ベースプレートを固定する

① ベースプレートを固定する

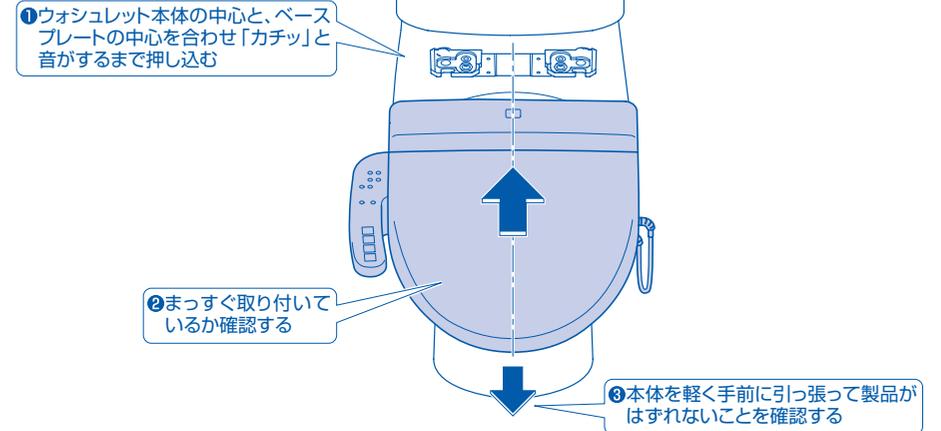


② 型紙をはずす



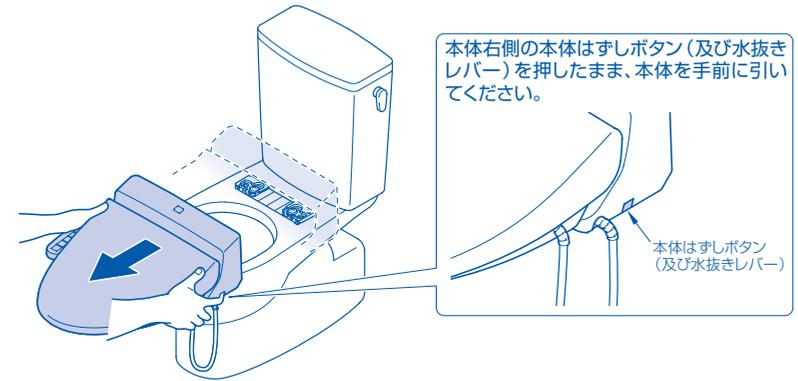
⑤ ウォシュレットを取り付ける

ウォシュレットの取り付けかた



注意
 正しく取り付けなかった場合は、本体をはずしてベースプレートをセットし直してください。
 ← ① 取付準備にお戻りください。

ウォシュレットの取りはずしかた



- ※ 本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これは本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。異常ではありません。
- ※ 標準サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。異常ではありません。
- ※ 便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、本体をはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。
- ※ 大型サイズ便器に設置した場合でも、取付便器によっては便器先端が多少出っ張ることがあります。出っ張りが大きいときは、もう一度ベースプレートの位置を調整してください。

6 給水ホースを接続する

給水ホースの取り付けかた

①ウォシュレット本体をベースプレートから取りはずす ②本体の取りはずしかたは21ページ

③ウォシュレット本体の給水口に給水ホース(同梱品①)の袋ナットを締め付ける

注意

給水口をスパナで固定して給水ホースを接続してください。

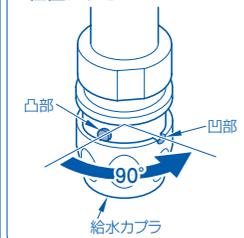
無理な力を給水口に加えると給水口が破損して水漏れの原因になります。

ウォシュレット本体の給水口は下向きと横向きに回転します。ワンピース便器の場合は給水口を横向きにしてください。



④給水ホースのプラグ側を分岐金具の給水カブラに差し込む
※「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

⑤給水カブラを手で回して、凹部と凸部が90°ずれた位置にする



⑥給水ホースを取り付けた状態で、ウォシュレット本体が着脱できる長さがあるか確認する

※給水ホースの長さが足りないときは、下記の中から適切な長さのホースを選んでご購入ください。(同梱品の給水ホースの長さは約1mです。)
お求めはTOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。
※給水ホースをはずすときは必ず止水栓を閉めてください。

給水ホース長さ違い一覧表		
給水ホース長さ(mm)	品番	希望小売価格
1180	D24009ZNt5	¥2,000(税込¥2,100)
1480	D24009ZNt6	¥2,300(税込¥2,415)
1980	D24009ZNt7	¥2,800(税込¥2,940)

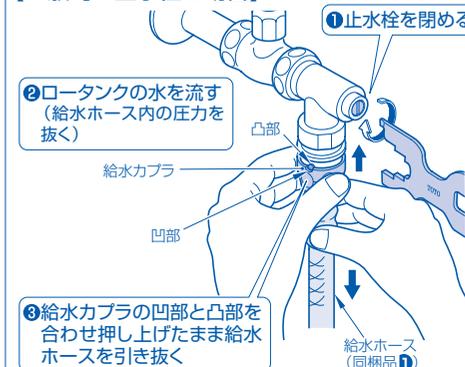
●品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⑦ウォシュレット本体をベースプレートに取り付ける

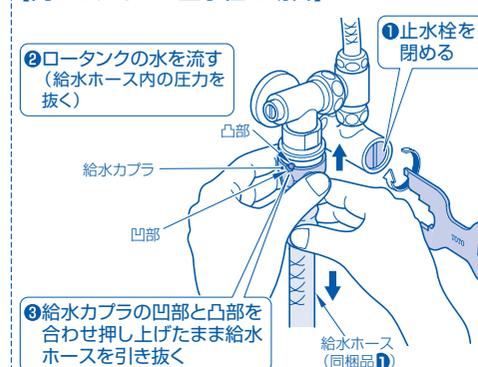
給水ホースのはずしかた

※施工のやり直しなどで給水ホースを取りはずすときは次の手順で行ってください。

【一般的な止水栓の場合】

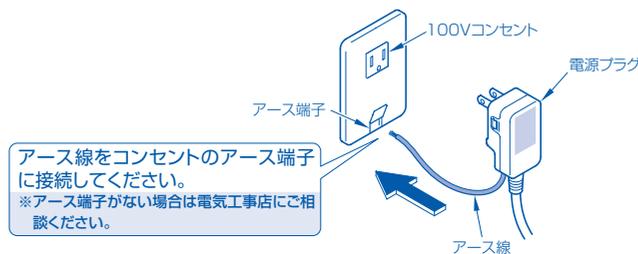


【内ねじタイプの止水栓の場合】



7 アース線を接続する

アース線を確実に取り付ける



アース線をコンセントのアース端子に接続してください。
※アース端子がない場合は電気工事店にご相談ください。

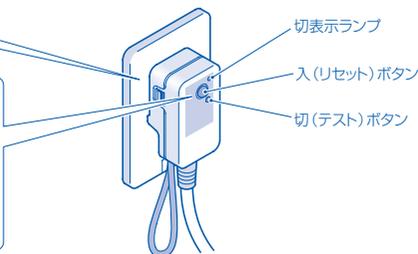
8 電源プラグを確認する

電源プラグを取り付ける

①電源プラグを100V(50/60Hz)のコンセントに差し込む
※ノズルがいったん出て戻る動作を行うか確認してください。

②電源プラグの「入」「切」ボタンを押して、正常に作動することを確認する

「切(テスト)」ボタンを押す 「入(リセット)」ボタンを押す
↓ ↓
「切表示」ランプが点灯する 「切表示」ランプが消灯する
以上のように作動すれば正常です。



取り付けが終わったら、24ページご使用前の確認を必ず行ってください。➡

ご使用前の確認

ウォシュレットを取り付け後、はじめてお使いになるときは、次の確認を行ってください。

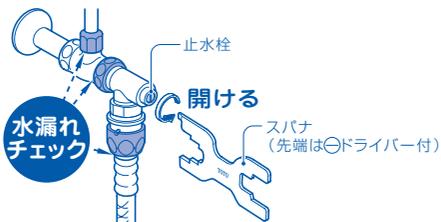
準備

1 水漏れの点検

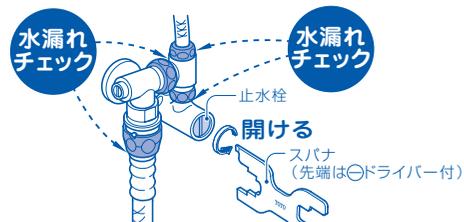
※万が一水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。

- ① 給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
- ② 水道の元栓を開く
- ③ 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する

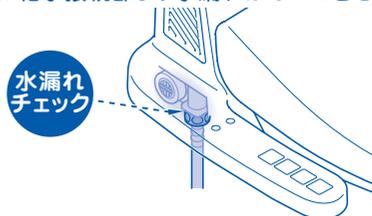
【一般的な止水栓の場合】



【内ねじタイプの止水栓の場合】



- ④ ウォシュレット本体の給水接続部より水漏れがないことを確認する



2 「操作部」の確認

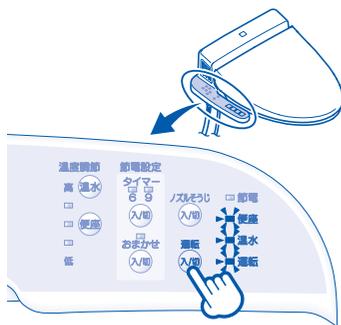
操作部の「運転」「温水」「便座」ランプは点灯していますか？



「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。
操作部の  を押してください。(ランプが点灯します。)

アドバイス

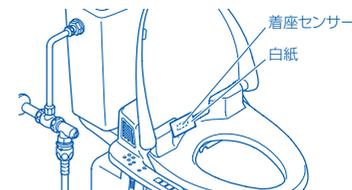
便座・温水の「入」「切」や温度調節は、P28ページ「温度調節のしかた」をご覧ください。



試運転

1 着座センサーを白紙でおおう

白紙でおおうと着座センサーが検知します。
(便座を閉めないで、着座センサーははたらきません。)



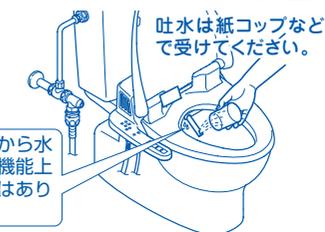
2 脱臭機能を確認する

本体左側面の吹出口より風が出ていますか？



3 洗浄機能を確認する

-  を押すとノズルから適温の温水が出ますか？
- 温水タンクが空のときは、吐水するまで約1分、温水になるまで約10分かかります。
- 水勢調節 (強) (弱) を押すと水勢が変化しますか？
-  を押すと止まりますか？



洗浄時ノズルの根元から水が出ますが、これは機能上必要なもので異常ではありません。

4 暖房便座機能を確認する

便座があたたまるまで約15分かかります。

5 着座センサーの白紙をはずす

6 止水栓を閉めた後、給水フィルターに付いているゴミを水洗いして取りのぞく

アドバイス

施工時に発生したゴミが給水フィルターに詰まると、おしり・ピテ洗浄時に水勢が弱くなります。
取り付け後は必ず給水フィルターの掃除を行ってください。
詳しくはP40ページ「給水フィルターのお手入れ」をご覧ください。